

◆第2期委員会のまとめ

1 各回概要

第1回 令和2年11月27日（木） 午後2時から

- ◆ 委員会の趣旨説明
- ◆ 日常生活、地域活動における疑問や課題の共有（今後の議題として）

第2回 新型コロナウイルス感染症の影響により中止

第3回 令和3年7月20日（火） 午後2時から

- ◆ 庁内の取組状況報告、今後の住民自治を推進するための方向について
- ◆ 意見交換「地域活動のこれからについて」

第4回 令和3年11月26日（火） 午後2時から

- ◆ 意見交換「市民との情報共有について」

2 主な話題や意見

(1) 地域活動のこれからについて

コロナ禍での社会活動も2年目となり長期化している上、情報の一方通行・閉塞感が見受けられるが、情報共有をはかり地域活動をどう進めていくのか議論した。

- 市民と行政との情報共有について課題がある。
- 新型コロナをきっかけに地域活動の在り方が大きく変化。従来のような活動ができなくなった一方で、一人一人に寄り添った子育て支援など、コロナ禍中だからこそできた取り組みもあった。
- 長期化するコロナの影響下で、市民が安心して地域活動に取り組むための方針を示すことが必要。

(2) 市民との情報共有について

3回目の会議で出た課題をもとに、どうすれば自治基本条例にそくした情報共有ができるが議論した。

- 行政の発信する情報と市民の発信する情報、それぞれがレベルの違うところでやっているのではないか。
- 職員の中には、情報を共有することで、市の思い通りに施策を進められないのではないかという不安があるのではないか。
- オープンデータとして公開することで市民に共有してもらい、地域の課題を見つけてもらうということもあり得るのでは。
まずは、まちづくり協議会のような一定期間活動を積み重ねている組織にアプローチし、催し等の集まりでオープンデータ等があることを周知していただくのはどうか。